

・整備候補地には、現風早北部小学校のこどもルームが含まれている。風早北部小学校の児童数は少しずつ減っているが、こどもルームの利用は増えているものと認識している。整備候補地のルームがなくなったときに、そのなくなった分のスペースが学校にあるという判断を誰がしたのか。

（市）こどもルームについては、教育委員会と連携し、アフタースクール事業の進捗やスケジュール等を共有し進めていく。

③駐車場について

・整備候補地に施設を整備する場合、駐車場についてはどのように考えているか。

（市）１００台程度ある沼南庁舎の駐車場を利用いただく想定。

・休日でも沼南庁舎の駐車場が埋まっていることがある。駐車場の確保は施設利用の上で重大な問題。しっかり考えてほしい。

・駐車場は、現状、沼南庁舎と旧近隣センター２施設で２００台。それが１００台となると駐車場問題は解決できていない。

（市）当面の間、旧近隣センターの駐車場を維持し利用していただく等、課題を検討・整理した上で、次回検討会で改めて提示させていただく。

④施設整備の方向性について

・TeToTeのような中高生の居場所があると良い。子どもたちがどのような施設が欲しいか等、子どもたちの意見を集めるのもいいと思う。アンケートの方法としては、学校を通じて行うことやホームページでの募集、SNSの活用等が考えられる。

・現状の稼働率や今後の人口減少を考えると、大きく規模が縮小されるのではないかと感じる。実際に手賀の杜の方は、他市の施設を利用している人もいる。稼働率だけを見て規模を縮小されるのであれば、それはニーズから離れたものになるため、他の地区との比較も提示いただきたい。

・ニーズの把握は重要。子どもたちのニーズがどこにあるかを捉えるのは大事なポイント。子供たちの生活も多様化していることから、学校に来ていない子の声も聞けるといいと思う。

（市）アンケートの実施を検討していく。

・旧沼南近隣センターでは、大島田区の学習共用施設という位置づけと